

アンモニア・水素混焼に対応するNO_x低減と脱硝技術の最前線<https://www.rdsc.co.jp/seminar/260125>

- ◆開催日時：2026年01月23日（金） 13:00～16:00
 ◆開催形式：LIVE受講 or アーカイブ受講（視聴期間：1/26～2/2）
 ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）
 ※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき46,200円（税込）
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 副学長
 ／ 工学部 化学・生命工学科 教授 博士(工学) 神原 信志 氏

【講座の趣旨】

本セミナーでは、窒素酸化物(NO_x, N₂O)の発生メカニズムと抑制技術および低NO_x燃焼法実例について、基礎的事項をわかりやすく解説した後、ANSYS Chemkinを用いたNO_xやN₂Oの発生濃度を予測する素反応シミュレーションの手順について詳細に説明します。シミュレーションに使用する素反応メカニズム(テキストファイル)や反応器ネットワークモデルを配布しますので、セミナー後、各自で検討できます。また、最近注目されているアンモニア燃焼についての実験事例とシミュレーション法も解説します。その後、一般的な排煙脱硝技術と炉内脱硝技術の原理と実例をわかりやすく解説し、著者らが開発した新技術を紹介します。

【プログラム】

1. NO_x発生と抑制の原理

- (1)NO_xの生成経路
- (2)サーマルNO_x
- (3)プロンプトNO_x
- (4)フューエルNO_x
- (5)チャーNO_x
- (6)N₂Oの生成経路と抑制

2. 低NO_x燃焼法の原理と実例

- (1)低NO_xバーナー
- (2)二段燃焼
- (3)低空気比・排ガス再循環

3. NO_x生成・還元の素反応シミュレーション

- (1)様々な素反応モデルとその特性
- (2)ANSYS ChemkinによるNO_xシミュレーション
- (3)微粉炭燃焼のNO_xシミュレーション
- (4)微粉炭・アンモニア混焼のNO_xシミュレーション
- (5)水素・アンモニア混焼のNO_xシミュレーション

4. 排煙脱硝技術と炉内脱硝技術の原理と実例

- (1)選択的触媒脱硝(SCR)法の原理
- (2)選択的触媒脱硝(SCR)法の実例
- (3)無触媒脱硝(SNCR)法の原理
- (4)無触媒脱硝(SNCR)法の実例

5. 新しい脱硝技術

- (1)水素・アンモニア利用炉内脱硝法
- (2)真空紫外線利用の低温排煙脱硝法
- (3)オゾン利用のNO_x・水銀の同時排煙処理法

『NO_x』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE ☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>